

## 異常気象の続く日本、そして福島は

四月後半から日本列島は厳しい暑さとなり、福島市も30℃を越す真夏日が続きました。東京も5月の夏日(25℃以上)は観測史上最多の20日間となりました。このような気候が続くと体調管理が難しいですね。一昨年は4月21日には福島市で雪がふり、葉桜が雪桜に(ゆきうさぎ34号)、昨年は5月5日が当院の休日当番医でしたが、インフルエンザの患者さんが異常に多かった(ゆきうさぎ37号)。そして御岳や口永良部島、新岳の噴火など、やはり変ですね。

隈畔(阿武隈川の堤防)での早朝ウォーキングは、季節の移ろいが体感できる貴重な時間です。東日本大震災から四年が過ぎましたが、福島市でもまだ除染が続いています。隈畔でも堤防の雑草を土ごとそいでその後に芝生を敷く。気の遠くなるような作業が続いています。膨大な費用と時間の使い方。一方で復興の遅れが目立ついわき・相双地区やいつまでも不祥事の続く福島第一原発など。何ともやり切れません。

来院される患者さんの体調管理は勿論ですが、精神的な面でも少しでも前向きで明るい顔で帰っていただけるよう、スタッフ一同心がけておりますのでよろしくお願いいたします。



咲きみだれる岩谷家の庭のバラ

## 院長より一言

### 心筋梗塞や足の動脈詰まり(閉塞)のゴールデンタイム

ゴールデンタイムといってもテレビやラジオの番組の話ではありません。心筋梗塞は心臓の栄養血管(冠状動脈)が詰まり(閉塞)、心筋が死んでしまうため(壊死)、命にかかわる病気です。同じように足の動脈が詰まった場合も足の筋肉が死んでしまい、その筋肉から種々の悪い物質が流出し、血液の中を流れるようになり臓器障害を起こし、その結果命を落とすこともあります。心筋梗塞は不安感を伴う、持続的な(5分以上)強い胸の痛みで、足の場合も痛みや皮膚の色調変化、冷感などで突然発症します。のんびりしてはいられません。カテーテル治療により早く血流が再開できれば心臓の筋肉も足の筋肉も助けることができますが、治療が遅れると大変です。その境目の時間がゴールデンタイムで一般的に6時間以内といわれています。「明日まで(朝になるまで)待とう」はいけません。すぐ救急車を呼んでください。

## 知覧特攻平和会館を訪れて

福島市 ペンネーム ヒコーキ野郎さん

今年を終戦七〇年と節目の年を迎えます。通院されている年配者の皆さんも戦時中色々な経験をされ終戦を迎えられたことと思います。特に今年には七〇年の歳月を回顧される感慨深い年となります。今も多くの老若男女が知覧特攻平和会館を訪れています。私も平成八年四月、振武隊生き残りの先輩や同期生と共に鹿児島県旧陸軍の特攻基地のあった知覧特攻平和会館を訪れました。千三十六柱の遺影や遺書を前にまさに慟哭の三時間でした。特に振武隊生き残りの先輩は特攻戦死した同期生の遺影の前で号泣されました。先輩は本土を護る待機特別攻撃隊第一七〇振武隊の一員でした。この方も平成二十二年鬼籍には入られませんでした。幹事（同期生）が前もって案内説明者に本県関係者について依頼していたのでスムーズに回れました。会津出身で第一八〇振武隊の宇佐美輝夫伍長（数え年十九歳）

は母一人子一人の家族環境でした。終戦直前の昭和二〇年七月一日沖繩西方海上で特攻戦死し少尉に特進した方です。東京陸軍少年飛行兵学校第十四期生で私達第十八期生の二年先輩でした。

遺書の一部を紹介します。（原文のまま）

日本一の御母様何時までも御元気で居て下さい。御父様には別に書きません。蒙古には連絡が取れないと想うからです。では元氣に輝夫は征きます。永久にサヨナラ

翼折れ操縦桿はくらくとも

求めて止まじ敵の空母を

沖繩に身ごと突込み散るさくら

空母は冥土の途づれに

特攻の散りゆく桜花吹雪

晴れの初陣生還を期せず

御母様へ

館内を見渡すと特攻戦死した同じ年位の二十歳前後の若い人、或いは若いカップルもおられました。私はその若い人達がここを訪れて何を感じたか胸の内を知りたい衝動にかられました。今なら高校三年生位で国の為とは言え、若い蕾を散らした尊い命。

## 川柳箱より（短歌、俳句、川柳、詩）

蒲倉琴子さん（福島市松川町）

俳句

いつの世も恋は盲目ほととぎす  
耳に棲む父祖の地唄よ洗ひ鯉  
種芋や父との旅は無くて過ぐ

福島県現代俳句協会準賞

シャンデリア灯せる昼のパン屋かな

花見山福島県俳句大会特選句

\*蒲倉さんの句はいつも高い評価を受けています。やはりひと味違うのですね。（院長）

川柳 翔屑（しょうせつ）さん（福島市天神町）

戦中派忘れてならぬ第九条

パンの耳戦時中は贅沢品

輝いて老いてゆく身のむずかしさ

傘寿坂越えて卒寿が見えてくる

花見山心を癒す四季の花

\*戦中派の翔屑さん、貴重な思いをこれからも川柳に託して下さい。（院長）

俳句 康子さん（伊達市）

俳句

除染終えし校庭に子ら日脚伸ぶ

津波禍の跡に玩具や涅槃西風

草の芽や十一日を忘るまじ

ふくしまや何があろうと桜咲く

ふくしまに無垢の風欲し青林檎

\*初登場の康子さん。川柳箱への投句とても嬉しくよませていただきました。これからも宜しくお願いいたします。（院長）

日本国は平和で穏やかな毎日を過せます。今日の国の繁栄と平和はこの尊い礎のもとにあることを忘れず、戦争を経験した私達が戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えることが大切と考えています。

\*重い文章ですね。ヒコーキ野郎さんは、投稿に際してのお手紙の最後に「いつまでも平和国家で、穏やかな日本でありたいと願っています」と書かれています。折しも自衛隊の国際的な役割を拡大する安全保障関連二法案が閣議決定されています。日本は世界の平和にどのように取り組むのか？国民一人一人に問われる重要な問題ですね。  
(院長)



**患者さんの**  
**コーナー**



アサヒヤマ  
イヨミズキ  
ゴテンバザクラ



シソケツ  
梅(日月)



タイレントキソウ  
ベニバナトキワマンサク



「盆栽コレクション」 福島市矢剣町 Mさん

\*いつもそっと来られて盆栽に水を足すMさん。盆栽だけでなく、我々も患者さんもMさんの愛を感じています。(院長)



**川柳** 太田まち子さん(福島市太田町)

目出度くもなくて米寿の年も暮れ  
もういいと思うに今度は卒寿待ち  
初暦大往生は何枚目  
テレビ消し付けては長き三が日  
新刊に「こんな長寿に誰がした」

\*常連のまち子さん。何とも投げやりな作風に味がありますね。(院長)

**川柳** 山田繁子さん(福島市須川町)

ガマ財布万札入れてもふくらまず  
久し振り片肘ついて水戸黄門  
乗り降りの一で手を借り足を掛け  
片手落ち親子の仲でも気は心

\*「何とか生きてます」は診療室に入る時の山田さんの口癖です。(院長)

**川柳** 伊藤ミツイさん(福島市太田町)

ストーブに餅ふくらみて愛おしい  
春風や障子に葉影ゆらゆらと  
味噌おでん一皿友と花の下  
老いてなお更衣して外出す  
別腹が欲しいと呟く糖尿病

\*ミツイさんのほのぼのとした人柄があふれる作品です。(院長)



## 医院からのお知らせ



### 【平成27年の市民検診について】

昨年同様、6月より各種がん検診とメタボリック症候群に的を絞った特定健診（特定健診は一部4月より）が行われます。

【平成27年6月1日（月）～10月31日（土）】

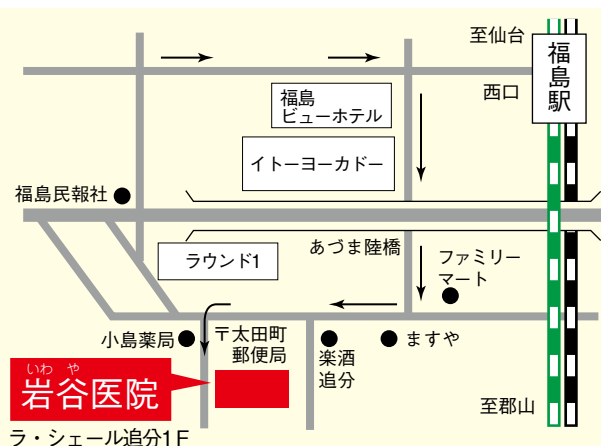
特定健診・後期高齢者健診内容については前年度とほぼ変わらないということで、定期的に当院に通院し、薬を服用されている患者さんに対しては、少なくとも6ヶ月に1回は一通りの血液検査を行い検査結果を説明し、指導を行っておりますので、特定健診用の血液検査は必要ないと考えております。

各種がん検診については、当院では大腸がん・肺がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診について検診可能です。こちらはぜひ受けていただきたいので、該当の方は受診券がご自宅へ届き次第、診察医師または受付にお申し出下さい。また、胃癌などのがん検診も出来るだけ他院にて受けるようにして下さい。

なお、検診については完全予約となっております。受診券・保険証の確認と前もって問診票の記入が必要となりますので、お早めに診察医師または受付にお申し出下さい。

なにかご不明な点がございましたら、お気軽に受付に御相談下さい。

【※10月の検診末月になると、検診受付が出来ない場合もありますので、お早めに受付に相談、予約をお取りいただくようお願い致します。】



【福島駅西口より 徒歩7分】

〒960-8068 福島市太田町17-27ラ・シェール追分1F  
でんわ 024-528-7770 / FAX 024-528-7780

★診療時間（予約の方が優先されます）

平日（木曜日を除く）は 午前9時～12時 午後2時～5時30分  
土曜日は 午前9時～午後2時（昼休みなしで診療いたします）  
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日

★診療項目

内科疾患・循環器疾患・動脈疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診・健康スポーツメディカルチェック など

## 医院だより

### 坪内好子さんの銅版画

鎌倉市在住の版画家でとてもステキな方です。作品の何点かを医院に飾ってみました。坪内さんの感性をそれぞれの感じ方で楽しんでいただければ幸いです。（院長）



## あともがき

開院から14年目に入り、「ゆきうさぎ」は40号となりました。『次の号を楽しみにしています。』の言葉を励みに続けていますが、いつも投稿される患者さんには本当に感謝しています。又、川柳箱の原稿にはじめての名前をみつけた時はこれまたすごく嬉しい気持ちになります。病気の体験談などなんでも結構ですので川柳箱にご投稿ください。